



臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/07/15

研究課題名	小児および AYA 肝腫瘍における術前 3D シミュレーションとそれに基づく術式立案システムの実行可能性を検証するための多施設共同前方視的観察研究 JPLT-6
研究の対象	1) 初発の小児・AYA 世代肝腫瘍（肝芽腫、HCN-NOS、肝細胞癌）と診断されている、または疑われている方 2) 初発時年齢が 40 歳未満の方 3) 患者ご本人または代諾者の方から文書で同意が得られている方 4) 診断時、治療中、治療終了後の臨床所見、画像所見が提出可能である方
研究目的・方法	本研究では、CT や MRI で得られた画像データを用いて小児・AYA 世代肝腫瘍の 3D シミュレーション画像を構築し、診断に有用な画像構築が可能であることとともに、その結果が各診療施設に報告されるまでにどのくらいの時間を要するのか（これを turnaround time; TAT と呼びます）を検討することを主たる目的としています。 また、作成された画像がどの程度手術に反映されたか、術後合併症の軽減や治療成績の向上などに関する研究は探索的に進めていく予定です。 研究期間：許可日～2029 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	身体所見（身長、体重、血圧、体表面積） 一般状態（PS） 血算、生化学、凝固 腫瘍マーカー（AFP） 腫瘍評価 CT/MRI 転移評価 CT PRETEXT 分類 POSTTEXT status(CR、PR、SD、PD)
外部への試料・情報の提供	本研究において取り扱われる画像データおよび情報は、発表した成果の確認等、追加の解析の必要性が生じた場合等に対応するため、研究期間の終了後も各研究機関、医療機関及びデータセンターに保存されます。画像データ・情報を廃棄する際は画像データ・情報であることが分からない状態で、しかるべき破壊処理を施した後に廃棄されます。
研究組織	【研究代表者】 広島大学 自然科学研究支援開発センター 檜山 英三 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話 082-257-5951（代表） 【研究事務局】 広島大学病院小児外科 栗原 将 【3D シミュレーション解析機関・研究責任者】



	広島大学・檜山英三、熊本大学・日比泰造、国立成育医療研究センター・内田孟、慶應義塾大学・阿部雄太、千葉大学・菱木知郎、順天堂大学・齋浦明夫、虎の門病院・進藤潤一、大阪市立総合医療センター・高間勇一、金沢医科大学・岡島英明、岡山大学・藤智和、愛媛大学・榎田祐三、九州大学・川久保尚徳
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者 小児科 三上真充 研究代表者：広島大学 自然科学研究支援開発センター 檜山 英三